

令和8年（2026年）度 静岡県高等学校総合体育大会サッカー競技 西部地区大会 要項

- 1 主催 静岡県高等学校体育連盟・静岡県教育委員会  
一般財団法人静岡県サッカー協会
- 2 主管 静岡県高等学校体育連盟西部支部サッカー専門部
- 3 期日 令和8年4月18日～令和8年5月9日（予備日5月10日）
- 4 会場 各高等学校グラウンド・遠州灘海浜球技場 他
- 5 参加資格 ア 令和8年度日本サッカー協会に登録した者  
イ 平成19年4月2日以降の出生の者、但し同一学年での出場は一回限りとする  
ウ 単独チームで参加できない場合の合同チーム
- 6 参加校 41校（37チーム）（啓陽・修学舎・池新田・湖西・天竜は合同チーム）  
（浜松開誠館は県大会から）
- 7 県大会出場チーム数 10チーム（中部10、東部10） プレミアリーグ・プリンスリーグ参加（6）チーム
- 8 競技形式 1) 予選ラウンド、決勝トーナメント方式で行う。  
2) 1ブロック3～4チームによる8ブロックの総当たり方式  
試合時間は80分（40分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。延長戦は行わない。  
\*同点の場合はPK戦を行う。  
順位決定方法について  
①勝点（勝3・負0・PK勝2・PK負1） ②得失点差（総得点－総失点）  
③全試合の総得点 ④当該チーム同士の対戦結果 ⑤前記項目が同一の場合は抽選  
上位2チームは決勝トーナメントへ進出する。  
3) 各ブロック1位・2位チームと特別シード8チームによるトーナメント方式  
試合時間は80分（40分ハーフ）  
ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。  
勝敗が決しない場合は20分（10分ハーフ）の延長戦を行う。  
なお決しない場合は、PK方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。  
ただし、1・2回戦及び決勝戦以外は延長戦を行わず、PK方式により勝敗を決定する。  
4) トーナメント方式2回戦の敗者による県大会出場チーム決定戦（9位決定戦）  
8チームによるトーナメント方式、上位2チームが9位となる。  
試合時間は80分（40分ハーフ）  
ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。  
勝敗が決しない場合は20分（10分ハーフ）の延長戦を行う。  
なお決しない場合は、PK方式により次回戦進出チーム・県大会出場チームを決定する。
- 9 競技規則 サッカー競技規則2025/26による。  
ただし、以下の項目については本大会規定を定める。  
1) 大会参加申し込みした選手のうち、各試合の登録選手は最大25名とする。  
競技開始前の登録と試合時の背番号が一致すること。  
2) 交代に関しては競技開始前に登録した選手から7名までとし、交代票を使用すること。

脳震盪の疑いがある選手が発生した場合の交代について

残りの交代人数に関係なく各チーム最大1人まで交代することができる。「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができる

3) 本大会において退場を命じられた競技者は、次の公式試合1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会（支部長・副支部長・技術長・審判長）で決定する。

4) 本大会期間中に警告を2回受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。

なお、予選リーグにおける警告処分は、決勝トーナメントへは持ち越さないものとする。

5) 本大会はキャプテンオンリーを適応し、「キャプテンオンリー」ガイドラインに則り実施する。

6) テクニカルエリア：原則として設置するものとする。

7) ユニフォームについて

ア. 正副2着を必ず携行すること。（FP・GK共に副は、シャツ・ショーツ・ストッキングそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること。）

イ. 背番号はシャツの前面・背面に着け、1～25とし、これ以外の番号は使用できない。

8) 会場校は本部席を設け、試合記録をとる。

9) 記録用紙、審判報告書は後日メール送信する。

10) 雨天決行、ボール持ち寄り（公認球）

11) メンバー表はゲーム開始30分前に本部と相手チームに提出する。

12) チーム内(選手)に感染者が蔓延し、所属長が出場を許可しない場合、不戦敗とする。

\* 試合中における中止・中断の決定について

・会場責任者の判断に委ねるものとする。

・その後の処置は実行委員会（役員会）において協議の上決定する。

・雷の音が鳴って試合を中断してから40分以内に実施の判断をする（最後の雷から20分後に再開）。

\* 40分以上待機して雷が鳴った場合は、60分以上の待機となるため以下の対応となる

・前半が終了していない場合は後日、再試合を最初から行う。

・前半終了後に中止された場合は、その時点のスコアで試合成立とする。

ただし、同点の場合は抽選により勝敗を決定する

（予選リーグで抽選で勝敗を決定した場合は、勝ち点2、勝ち点1とする）

・一方の責任により中止になった場合は、帰責事由のあるチームを0対3の負けとする。

\* 大会実施要項に記載されていない事項については、大会実行委員会（役員会）において協議の上決定する。

10 備 考 1) 会場校に迷惑をかけること。

生徒の更衣場所等は最後に顧問が点検のうえ会場校の先生に連絡して帰ること。

また、ゴミは各校・各自で必ず持ち帰る。校内禁煙を応援者にも連絡して下さい。

2) 音の出る応援や駐車場については会場責任者に確認をとること。

3) 試合結果、警告者を会場校から下記へ、退場者は、主審から審判委員会へ連絡して下さい。